



# LISZT FRIENDS

特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会 会報

NO. 3

2008年 3月17日発行

発行元：  
特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会

〒500-8879 岐阜市徹明通1丁目9番地

TEL 058-264-1501 FAX 058-262-8011

E-mail: [kota@lisztfriends.mydns.jp](mailto:kota@lisztfriends.mydns.jp)

URL: <http://www.geocities.jp/lisztfriends/>

## NPO法人設立記念「古川展生チェロリサイタル」を終えて



チェリストの古川展生です。昨年12月のメルサホールでのリサイタルは、私自身にとっても、とても意義深いものでした。岐阜という、ある意味自分のチェリストとしての道を切り開いた場所、そして高校、大学を通して一緒に学び、よく共演した佐部利弦氏との本当に久しぶりの共演！

今回、リスト音楽院友の会において、このような素晴らしい会を開いていただいたことに、心から感謝申し上げますとともに、今後もたくさんの音楽家による素晴らしいコンサートが開催されていくことを願っています。私自身も副会長として、この会の益々の発展に、少しでもお役にたてるよう頑張っていきたいと思っております。

特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会  
副会長 古川 展生

### ☆主催事業一終了報告☆

#### ♪ 古川展生チェロリサイタル ～望郷、盟友とともに～

2007/12/9 [日] 2:00pm 開演 メルサホール 岐阜メルサ・ファッション館8F (岐阜市徹明通 1-15)  
全席指定 指定席A 4,000円 指定席B 3,000円 (ワンドリンク付き)  
出演：古川展生 (チェロ) 共演：佐部利 弦 (ピアノ)



日本からリスト音楽院に留学した多くの演奏家のうち、1996～1998年に留学し、いま若手チェリストの中で人気、実力ともにナンバーワンの、当法人・副会長 古川展生のチェロリサイタルを、桐朋女子高校音楽科 (男女共学)、桐朋学園大学音楽科の同期生で、2001～2005年にリスト音楽院に留学した岐阜市出身・在住の佐部利 弦をピアニストに、メルサホール (岐阜市) において、「特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会 設立記念コンサート」として開催しました。さすがに古川さん、お隣の愛知県はもちろん、兵庫、京都、長野など遠方から方々もあり、多数の来場者の皆様のお陰で、大盛況のうちに終わりました。



前日から岐阜入りした古川さんは、共演の佐部利さんと、昼間合わせ練習の後、岐阜の夜を共に楽しみました、翌日の本番は、来場者のみなさまに、アットホームな雰囲気を楽しんでいただこうと、ドリンク付きにしました。

ソリマ：アローンのチェロ独奏から、コンサートは始まりました。続いて、古川さんのご挨拶。高校・大学を通じての盟友同士の共演は、ほぼ10年ぶりとか。学生時代の思い出を語り、このコンサートの開催をとっても楽しみにしていたとのことでした。その後、佐部利さんのピアノソロ、リストのリゴレットが演奏され、続いてベートヴェンのチェロソナタ第3番。休憩後には、共にハンガリーに留学していたことから、コダーイのハンガリアンロンド。そして、メインのフランクのチェロソナタ イ長調へとプログラムは進行していきました。古川チェロは、ホール一杯に名演奏を繰り広げ、ピアノもそれに負けず劣らず堂々の演奏。2人の息がとてもよく感じられました。観客の拍手の嵐の中で、アンコールには、「ルーマニア舞曲」「チャールダッシュ」など3曲も披露してくださいました。



終演後は、主催の当会会員や共催の「おしゃれコンサートクラブ300」の会員を交えて、ホワイエで軽食と飲物の交流会を開き、そしてさらに役員や会員の仲間との2次会へ。話は止まるところを知らず、ハンガリー仲間の話やら、今後の

会の企画やらで、盛り上がりました。まだまだ設立間もない法人ですが、ハンガリーを通じた多数の演奏家のご参加とご協力の輪を広げ、その支援者の方々と共に、古川さんをはじめ優秀な演奏家のみなさんによって、さらに大きく発展していくものと確信しました。

## ☆演奏家会員の後援・支援コンサート☆ <2007年9月1日以降の終了分>

- ♪ 村上 優、エチュードによるピアノコンサート <後援コンサート>  
2007年9月9日(日) 13時30分開演 エルおおさかプチエル (大阪市)
- ♪ 大藪 祐歌 ピアノ リサイタル 「水の戯れ」  
2007年9月9日(日) 17時開演 長久手町文化の家 森のホール(愛知県長久手町)
- ♪ 秋山哲也 ピアノ リサイタル <後援コンサート>  
2007年12月16日(日) 14時30分開演 パストラルかぞ小ホール(埼玉県加須市)  
2008年 1月20日(日) 14時30分開演 すみだトリフォニー小ホール(東京都墨田区)
- ♪ アダルベルト・スコッチ チェロリサイタル <後援コンサート>  
2007年11月11日(日) 14:00開演  
生駒北コミュニティセンター ISTAはばたき (奈良県生駒市)  
ピアノ:岡 ひとみ
- ♪ 上野真理&山田玲子 ジョイントリサイタル ～ロマン派の風にのせて～ <後援コンサート>  
2007年12月8日(土) 14:00開演  
カワイ表参道 コンサートサロン「パウゼ」(東京・青山)
- ♪ おしゃれコンサートクラブ300例会  
2008年 2月 7日(木) 19:00開演予定 真鍋記念館クララザール(岐阜市)  
出演:波多野 有紀(ヴァイオリン)、原田 綾子(ピアノ)



## 2007年度理事会報告

### 2007年度第4回理事会

日時: 2007年10月9日(火) 7:30pmより9:00pmまで 場所: 事務局3F  
出席者: 矢島会長、太田事務局長、浅野理事、奥住監事、佐部利 弦会員(古川副会長の委任代理)  
横森副会長(会長に委任)、新井理事(会長に委任)

協議議題:

- 1) 主催事業: 12月9日(日)メルサホール(岐阜市)で開催する「古川展生チェロリサイタル」のチケット販売の件と、コンサートおよび懇親会の準備、及び共催の「おしゃれコンサートクラブ」との打合せ事項について
- 2) 岐阜県との協働事業の事前打合せの報告、及び「派遣コンサート事業」の実施について
- 3) 来年度の主催事業の概要について

主催事業「古川展生チェロリサイタル」についての、チケット販売方法と準備内容について協議され、また共催者との打合せ事項が報告された。次いで、岐阜県と当NPO法人との派遣コンサート事業の協働事業について、岐阜県担当職員と事務局長との2回にわたる打合せ会議の内容が報告された。また、2008年度の事業計画に向けての、さまざまな企画構想が話し合われた。(議事録署名者: 太田事務局長、浅野理事)

### 2007年度第5回理事会

日時: 2007年11月28日(水) 6:30pmより8:30pmまで 場所: 事務局3F  
出席者: 矢島会長、太田事務局長、浅野理事、奥住監事、佐部利 弦会員(古川副会長の委任代理)、  
横森副会長(会長に委任)、新井理事(会長に委任)

協議議題:

- 1) 主催事業: 12月9日(日)「古川展生チェロリサイタル」の準備の件  
10日後にせまった「古川展生チェロリサイタル」の準備の具体的な詳細について話し合われ、その成功に向けて努力していくことが合意された。(議事録署名者: 太田事務局長、浅野理事)

### 2007年度第6回理事会

日時: 2008年1月17日(木) 7:00pmより8:00pmまで 場所: 事務局3F  
出席者: 矢島会長、太田事務局長、浅野理事、奥住監事、古川副会長(事務局長に委任)、  
横森副会長(会長に委任)、新井理事(会長に委任)

協議議題:

- 1) 主催事業: 12月9日(日)「古川展生チェロリサイタル」の決算の件
- 2) 来年度の主催事業計画について  
「古川展生チェロリサイタル」の決算の概要について事務局長より報告があり了承された。来年度の事業計画の概要について協議され、その具体的化に向けて準備を始めることが決定された。(議事録署名者: 太田事務局長、浅野理事)

## ～ リスト音楽院の新入生たちからの便り ～

<事務局たよりブログより>

浜崎 佳恵（チェロ）

2007年10月5日

学校が9月18日から始まって、2週間が経ちました。

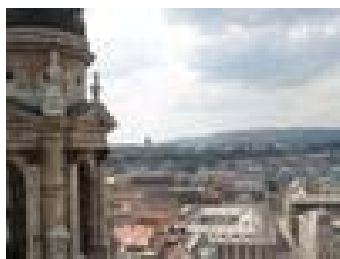
私は4月から3ヶ月ほどブダペストで生活をしていたので、特に新生活で困ったことなどはないのですが、慣れない新生活で困った時は、新入生で助け合ったり、フルタイムの子や2年目のパートタイムの子が色々と、親切に教えてくれて、とてもいい関係です。特に岐阜でマスタークラスを受けた人達は、元々知り合いだったり、親近感もあって仲良くしています。少しずつ外国人の友達もできてきました！

レッスンはとても有意義で、（私はチェロなのですが）右手に悩みを抱えていたのですが、先生の前で初めて弾いたときにそれを察してくれて今改造してくれています。チェロの先生は、今オンツァイ先生がアメリカにいたため新しい先生を紹介して頂きました。

とてもいい先生です。チェリストとしても教育家としてもいい先生だけど、人間性も親切で優しい方で、先生が英語での表現がわからない時にハンガリー語→英語で辞書をひくのですが、必ず「日本語ではなんといいの？」と聞いてくださってご自分でハンガリー語→英語→日本語の辞書を作ってくださいたりしています！

私も、週2回のハンガリー語の授業を受けているので、少しはハンガリー語のボキャブラリーを増やさないとなあ・・・と感じています。ついつい家と学校と買い物と生活になってしまいがちなので、「せっかくブダペストに来ているんだから！」と美しいブダペストの景色を見たりしていて、今日は聖イシュトバーン大聖堂に行こうかなーと思っています。ここはとても壮大で美しい教会なのですが、上に登ることができ、ブダペストの街並を一望できます。

やはり春に比べて秋は曇り空ばかりなのが残念ですが、美しい景色や色々な方との触れ合いを通して、音楽性、人間性がよくなっていけばいいな～と思う今日この頃です。



この写真は聖イシュトバーン大聖堂です。そして上からの展望です！！小さくゲッレールトの丘や像も見えています。

杉原 沙羅（ピアノ）

2007年11月15日

9月にハンガリーへ来て、2ヶ月が経ちました。11月だというのに、ハンガリーではもう初雪が降り、毎日寒さと闘っています。

私は9月に初めてハンガリーへ来ました。ハンガリーの街もハンガリー語もよく知らないままやって来て、行く前は不安だらけでしたが、先輩の日本人留学生や、周りの友達に助けをもらいながら、生活しています。

本当に一人だったらできなかつたであろう、家探しや契約、その他手続きなども、先輩や友達の助けでできました。まだ少ないですが、ハンガリー人の友達もでき、困ったことがあれば助けてくれます。こちらに来て、人の優しさに感動することがとても多いです。

レッスンは、週1回受けています。私の先生はハンガリー人ですが、レッスンは英語でして下さいます。

とても丁寧で細かいレッスンをして下さるので、正しく楽譜を読んで、そこから音楽づくりをしていくことが、私にとってとても勉強になっています。私はリストが好きなので、リストの曲をたくさん勉強して帰りたいと思っています。リストが生まれたハンガリーで、ハンガリー人の先生に習うことは、とても興味深いです。同じくハンガリー生まれの、バルトークの作品も勉強したいと思っています。



週2回のハンガリー語の授業も、頑張っていると思います。ハンガリーの音楽を勉強するにあたって、ハンガリー語を勉強することはとても大切だと思います。ハンガリー語は言葉の最初にアクセントが付くのですが、それは、リストやバルトークの作品にも同じ傾向があると思います。

音楽と言語はつながっているんだと、こちらに来て実感しました。コンサートやオペラなども、たくさんあります。こちらでは、日本と違って格安で、気軽にオペラやバレエ、コンサートが楽しめます。音楽をするには、とても恵まれた環境です。

リスト音楽院である演奏会は、学生席で無料で聴けますし、オペラ座でさえ、一番安い席だとたったの400FT（300円弱）なんです。頻りに演奏会があるので、常にどんな演奏会があるかチェックしています。

これから冬で、寒さの厳しいハンガリーですが、ヨーロッパの景色は本当に素晴らしく、ドナウ川からの景色や、王宮から見下ろすハンガリーの街並みを見ると、「ハンガリーに来て良かったなあ」と、心から思います。ここヨーロッパで生活し、この土地の言語や人々、文化に触れ、自分の音楽も、人間的にも、成長したいです。



## 浅井高平（ピアノ）

2007年11月19日

ブタペストは日ごとに気温が下がり、はじめてのブタペストの冬を肌で感じています。目抜き通りのアンドラーシュ通りは電飾が飾られ、クリスマスにはどんな光景になるのか。今から楽しみです。

私は今年の9月からパートタイムチューデントとしてリスト音楽院でピアノを学んでいます。まだ来てから2ヶ月と少しですが、雑多な手続きがようやくひと段落し、生活にも少しずつ慣れ始め、音楽に集中できる環境になってきました。

レッスンに関して、私は2人のハンガリー人の先生についているのですが、それぞれの先生の教えを受け、様々なアドバイスを受けることは色々と考えさせられ本当に勉強になります。また、先生達の演奏技術、楽譜の読み方に毎回のレッスンで驚嘆してばかりです。

学校でレッスン室が空いている時に練習室として使えるのですが、学校には古いスタインウェイ、ベーゼンドルファー、ブリュートナー、フォスター、ヤマハなど様々な楽器があり、個人的にそれらの楽器の弾き比べはなかなか楽しいです。

また、毎日どこかしらでクオリティの高い演奏会が開かれています。日本ではあまり聞くことのできないコチシュ、ラーンキのピアノも頻りに聞けます。オペラ劇場は今の時期ほぼ毎晩オペラ、バレエが催され、海外からも著名な音楽家が演奏会に訪れます。そんな音楽環境豊かなブダペストは、音楽を勉強するのにとてもよいのではないかと改めて感じています。

週二回の語学レッスンでは旧リスト音楽院の部屋で日本人の学生、友達と共にハンガリー語の授業を受けています。私はハンガリー語をまったく勉強しないでこちらにきましたが、どうやら初心者クラスではそのような人が多いようです。その中でも私は劣等性ですが、わからない時は友達に教えてもらったり、先生は優しく丁寧で、とても有意義な時間を過ごしています。

ハンガリーはリストが生まれ、バルトーク、コダーイが活躍した地でもあります。そんな地で良い仲間に出会って音楽を勉強できることを幸せに感じています。